第三者行為による傷病届

項目		内容	
届出者・届	被保険者証記号番号 / 保険者名	被保険者証記号番号 保険者名	
	保険者の住所(届出先)	Ŧ	
出先	被保険者氏名 ※国民健康保険の場合は世帯主氏名	ふりがな 氏名	Ð
	次当以降冰体体のある。	ふりがな	
	氏名 / 性別 / 年齢	氏名	男性 / 女性 歳
被受害診	続柄 / 生年月日	届出者との関係	年 月 日
害者	住所 / 電話	Ŧ	TEL ()
	備考		
加第二	氏名 / 性別 / 年齢	ふりがな 氏 名	男性 / 女性 歳
害三者者)	住所 / 電話	₸	TEL ()
事故	事故発生日時	年 月 日 午前/午後	時 分頃
発生	事故発生場所		
自	保険会社名		
賠責保険	保険契約者名	ふりがな 氏名	
加	車台番号		
加害者)	保険期間 / 自賠責番号	保険期間 年月日~年月日	自賠責番号
	保険会社名		_
	取扱店所在地 / 電話	Ŧ	TEL ()
任意保険	担当者名 / E-mail	ふりがな 氏 名	E-mail
加	保険契約者名	ふりがな 氏 名	
害者)	住 所	Ŧ	
	保険期間 / 契約番号	保険期間 年 月 日 ~ 年 月 日	契約番号
	任意対人一括の有無	有 / 無	
被害者加入の保険会社関与の有無(注)		有/無 保険会社名・担当者名	TEL
治療状況	診療機関名 / 治療開始日 / 電話	診療機関名	年 月 日
	砂冻饭用口 / 心炼用炻口 / 电話	TEL	()
	所 在 地	₸	入院の有無 有 / 無
	診療機関名 / 治療開始日 / 電話	診療機関名 治療開始日 TEL	年 月 日
	所 在 地	Ŧ	入院の有無 有 / 無

本件は、労災保険の給付対象となる業務上又は通勤による交通事故ではありません。

(注)保険会社の関与が「有」の場合には、有無の欄の右の欄に当該保険会社名、電話番号、担当者名を記入して下さい。

(自賠責共済、任意共済の場合には、自賠責保険、任意保険の各欄に「保険」を「共済」と読み替えてその内容を記載して下さい。)

事故発生状況報告書

事 番	故証明書 号	第 号 当 (加害者) 氏名						
自動車の番号		事者 ス (被害者) 氏名 運転・ 同乗 歩行・ その他						
天 候		晴・曇・雨・雪・霧・() 交通状況 混雑・普通・閑散 明暗 昼間・夜間・明け方・夕方						
	鱼路状況	舗装 (してある ・ してない) ・ 歩道 (ある ・ ない) ・ 道路の見通し (良い ・ 悪い)						
		中央車線 (ある ・ ない) ・ 道路の状態 (直線 ・ カーブ ・ 平坦 ・ 坂 ・ 積雪路 ・ 凍結路)						
信号	日文は標識	信号 (ある · ない) · 自車側信号 (青 · 赤 · 黄) · 相手方信号 (青 · 赤 · 黄) 駐停車禁止 (されている · されていない) · その他標識 (
逮	度度	甲車両 km/h (制限速度 km/h) · 乙車両 km/h (制限速度 km/h)						
	(右の記号	を使って乙の立場で記入して下さい。また、車線数も正確に記入し、道路幅はmで記入して下さい。)						
		自 車(乙)						
事		相手車(甲)						
故								
現		進行方向						
場		信号						
状		V						
況		一時停止						
図		A 9						
		自転車バイク						
事故発生の状況(経緯)								
被害	日	□出勤日 □休日(定休日・休暇含む) □その他()						
害者のな	時間帯	口勤務時間中(パート・アルバイト含む) 口通勤途上 口出張中 口私用 口その他 ()						
負傷状況	場所	口会社内 口道路上 口自宅 口その他()						
況	労災特別 加入※	(被害者が代表取締役等役員の場合のみ記入) 口加入有 口加入無						
上記内容に間違いありません。								
	平成	年 月 日 届出者(被保険者): 即						

(注)本書面に代わる同等の内容の書面がある場合には、その書面の提出をもって本書面の代わりとすることも可能です。ただし、その場合には、当該書面の余白部分に「上記内容に間違いありません」と記入した上、届出者に署名または記名押印をして貰って下さい。 ※社長、役員等の経営者が加入する労災保険 (保険者名を記載ください)

同 意 書

私が加害者(_______) に対して有する損害賠償請求権は、法令(注1)により、保険者が保険給付の限度において取得することになります。

つきましては、保険者 (注2) が損害賠償額の支払の請求を加害者の加入する損害保険会社等に行う際、請求書一式に当該保険給付に係る診療報酬明細書の写しを添付することに同意します。

なお、私が損害保険会社等へ自動車損害賠償責任保険への請求をし、保険金等を受領したときは、 保険者は受領金額並びにその内訳等の各種情報について照会を行い、損害保険会社等からその照会 内容について情報提供を受けること、保険者が医療機関に対して事故による診療に関する内容の照 会を行い、医療機関から情報提供を受けることに同意します。

あわせて、次の事項を守ることを誓約します。

- 1 加害者(保険会社・共済団体)と示談を行おうとする場合は必ず事前にその内容を申し出ること。
- 2 加害者(保険会社・共済団体)に白紙委任状を渡さないこと。
- 3 加害者(保険会社・共済団体)から金品を受けたときは、受領日、内容、金額をもれなく、す みやかに届出ること。
- 4 治療が完了した場合には、治療完了日を報告すること。

平成 年 月 日

届出者(被保険者)

住 所

氏 名

EI

(注1) 各保険における根拠法令は次のとおりです。

健康保険:健康保険法第57条、船員保険:船員保険法第45条、国民健康保険:国民健康保険法第64条1項、 後期高齢者医療:高齢者の医療の確保に関する法律第58条1項

(注2) 国民健康保険および後期高齢者医療については、国民健康保険法第64条3項または高齢者の医療の確保 に関する法律第58条3項の規定に基づき、損害賠償金の徴収または収納の事務を委託されている国民健康保険 団体連合会を含みます。

人身事故証明書入手不能理由書

保険会社 御中

(判明している場合) 裏面へ ・	•	の交通事故証明書が入手できなかった理由をお教えください の交通事故証明書が添付されていても、被害者の方のお名前がない場合						
届出警察 担当官	※ 該当する項目 に〇印をしてく ださい。 ※ 複数に該当す る場合は、すべ てに〇印をして	○ 受傷が軽微で、短期間で治療を終了した(もしくは終了○ 公道以外の場所(駐車場、私有地など)で発生した事故○ 事故当事者の事情(理由を具体的に記載してください。)【理由】○ その他(理由を具体的に記載してください。)	'予定の)ため なのため					
展出警察	◆ 警察へ、	事故発生の届出を行っている場合には、以下に記載してくだ	さい。					
人身事故の事実を確認するため、関係者の記名・押印をお願いします。 ◆ 上記理由により人身事故証明書は取得していませんが、人身事故の事実に相違ありません。 当事者	届出警察	届出年月日	年 月 日					
○ 目撃者 ○ その他() ※ 該当する項目に ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	◆ 上記理由により人身事故証明書は取得していませんが、人身事故の事実に相違ありません。							
回答してください 電話 () (注) 当欄は、賠償を求める側が、直接、自賠責保険に請求(法第 16 条請求)する場合には、保険契約者側(契約者、運転者など)の方、または目撃者の方がご記入ください。賠償をした側が請求(法第 15 条請求)する場合には、賠償を受けた側の方、または目撃者の方がご記入ください。 (注) 当欄は、賠償を求める側が、直接、自賠責保険に請求(法第 16 条請求)する場合には、保険契約者側(契約者を受けた側の方、または目撃者の方がご記入ください。 (注) 当欄は、賠償を求める側が、直接、自賠責保険に請求(法第 16 条請求)する場合には、保険契約者側(契約 を表す)を表す。 (注) 当欄は、賠償を求める側が、直接、自賠責保険に請求(法第 16 条請求)する場合には、保険契約者側(契約請求)を受けた側の方、または目撃者の方がご記入ください。 (注) 当欄は、賠償を求める側が、直接、自賠責保険に請求(法第 16 条請求)する場合には、保険契約者側(契約請求)を表請求)する場合には、保険契約者側(契約請求)を表請求)する場合には、保険契約者側(契約請求)を表請求)する場合には、保険契約者側(契約者)を表請求)する場合には、保険契約者側(契約者)を表する。 (注) 当欄は、賠償を求める側が、直接・自撃者の方がご記入ください。 (注) 当欄は、賠償を受けた側の方、または目撃者の方がご記入ください。 (注) 当者を見事なとしての警察への届出の必要性について、説明しました。 (注) 当者を見事ないことを確認しました。 (注) 当者を見事ないことを確認しました。 (注) 当者を見事ないことを確認しました。 (注) 当者を見事ないことを確認しました。 (注) 当者を見事ないことを確認しました。 (注) 自事者の方がご記入ください。 (注) 当者を見事ないことを確認しました。 (注) 自事者の方がご記入ください。 (注) 当者を見事ないことを確認しまり、人身事故の事実に相違ないことを確認しました。 (注) 日本の方法を見事ないことを確認しました。 (注) 自事ないことを確認しました。 (注) 自事ないことを確認しました。 (注) 自事ないことを確認しました。 (注) 自事ないことを確認しました。 (注) 自事ないことを確認しまり、人身事故の事実に相違ないことを確認しました。 (注) 自事ないことを確認しました。 (注) 自事ないことを確認しましましました。 (注) 自事ないことを確認しましましましましましましましましましましましましましましましましましましま	○目撃者		# /3 L					
(注) 当欄は、賠償を求める側が、直接、自賠責保険に請求(法第16条請求)する場合には、保険契約者側(契約者を)の方、または目撃者の方がご記入ください。賠償をした側が請求(法第15条請求)する場合には、賠償を受けた側の方、または目撃者の方がご記入ください。								
人身事故としての警察への届出の必要性について、説明しました。 請求関係書類の確認により、または以下の調査・確認により、人身事故の事実に相違ないことを確認しました。 ◆ 確認日 ◆ 確認先 年 月 日 □病院 □目撃者 □運転者 □被害者 □修理工場 □その他() □電話 □文書 □面談年 月 日 □病院 □目撃者 □運転者 □被害者 □修理工場 □その他() □電話 □文書 □面談年 月 日 □病院 □目撃者 □運転者 □被害者 □修理工場 □その他() □電話 □文書 □面談年 月 日 □病院 □目撃者 □運転者 □被害者 □修理工場 □その他() □電話 □文書 □面談年 月 日 □病院 □目撃者 □運転者 □被害者 □修理工場 □その他() □電話 □文書 □面談	(注)当欄は、賠信 者、運転者		には、保険契約者側(契約 (法第 15 条請求)する場					
請求関係書類の確認により、または以下の調査・確認により、人身事故の事実に相違ないことを確認しました。 ◆ 確認日 ◆ 確認先 ◆ 確認方法 年 月 日 □病院 □目撃者 □運転者 □被害者 □修理工場 □その他() □電話 □文書 □面談年 月 日 □病院 □目撃者 □運転者 □被害者 □修理工場 □その他() □電話 □文書 □面談年 月 日 □病院 □目撃者 □運転者 □被害者 □修理工場 □その他() □電話 □文書 □面談年 月 日 □病院 □目撃者 □運転者 □被害者 □修理工場 □その他() □電話 □文書 □面談	37.57.69 37.67.65 as 1.67 as 1.67	0. 1. 4. 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	責任者 担当者					
相違ないことを確認しました。	19 5 5 5 5 5 5 5 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1	H. J.						
◆ 確認日 ◆ 確認先 ◆ 確認方法 年 月 日 □病院 □目撃者 □運転者 □被害者 □修理工場 □その他() □電話 □文書 □面談年 月 日 □病院 □目撃者 □運転者 □被害者 □修理工場 □その他() □電話 □文書 □面談年 月 日 □病院 □目撃者 □運転者 □被害者 □修理工場 □その他() □電話 □文書 □面談		9, 9, 9, 9, 9, 9, 9, 9, 9, 9, 9, 9, 9, 9						
年 月 日 □病院 □目撃者 □運転者 □被害者 □修理工場 □その他() □電話 □文書 □面談年 月 日 □病院 □目撃者 □運転者 □被害者 □修理工場 □その他() □電話 □文書 □面談			◆ 確認方法					
◆ その他・特記事項: (年 月 E	□病院 □目撃者 □運転者 □被害者 □修理工場 □その他()	口電話 口文書 口面談					
BUTAN BUTAN BUTAN BUTAN BUTAN BUTAN BUTAN BUTAN BANG BUTAN	◆ その他・特訓	2事項:						

〇交通事故概要記入欄

(物件事故扱いの交通事故証明書にお名前が記載されている場合は、以下の項目は記載不要です。)

発生年月日時		手月日時	年 月 日	午前 午後 時	分頃 天候
発	生	場所			
	甲	住 所	anterior de la company		話 ()
		氏 名	I / and a Paker halo	生年月日	明·大 昭·平 年月日()才
		自賠責保 険契約先		自賠責保険 証明書番号	第 号
		登録番号	- 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	事 故 時の 状 況	運転・同乗 (甲・乙)・歩行・その他
	Z	住 所		電	話 ()
		氏 名		生年月日	明·大 昭·平 年月日()才
		自賠責保 険契約先		自賠責保険 証明書番号	第 号
		登録番号		事 故 時の 状 況	運転・同乗 (甲・乙)・歩行・その他
当	丙	住 所	THE HORSE TEN	電	話 ()
-		氏 名	The production of the Control of the	生年月日	明・大 年月日()才昭・平
事		自賠責保 険契約先		自賠責保険 証明書番号	第 号
者		登録番号		事 故 時 の 状 況	運転・同乗 (甲・乙)・歩行・その他
	J	住 所	And the second	電	話 ()
		氏 名	7 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	生年月日	明·大 昭·平 年月日()才
		自賠責保 険契約先		自賠責保険 証明書番号	第号
		登録番号		事 故 時 の 状 況	運転・同乗 (甲・乙)・歩行・その他
	戊	住 所		電	話 ()
		氏 名	y = c	生年月日	明・大 年月日()才昭・平
		自賠責保 険契約先		自賠責保険 証明書番号	第一号
		登録番号		事 故 時 の 状 況	運転・同乗(甲・乙)・歩行・その他

[※] 上記に事故当事者が記入できない場合には、別紙に必要事項を記載してください。